

床材のお手入れ方法

デラコート・UV(ウレタン)塗装編



天龍木材株式会社

天竜工場

静岡県磐田市宮本350

TEL.0538-66-1125

FAX.0538-66-4973

床材のお手入れ方法

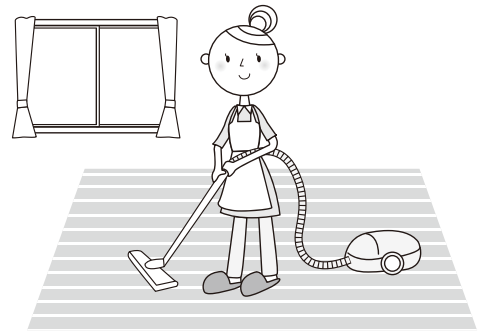
デラコート・UV(ウレタン)塗装編

1. 日常のお手入れ

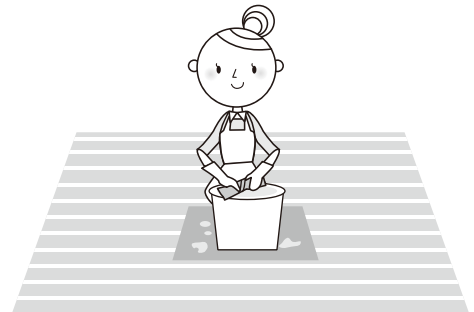
- ① 日常のお手入れは水拭きを避け、乾いた雑巾やモップで乾拭きしてください。



- ② 砂やホコリ・ゴミは箒や掃除機で速やかに取り除いてください。



- ③ 乾拭きでは取れない汚れは、水を含ませ硬く絞ったきれいな雑巾で拭き取るか、特に汚れのひどい場合は、住宅用中性洗剤を水で薄め、硬絞りしたきれいな雑巾で拭き取るようにしてください。最後に乾拭きをして床表面に水分が残らないよう乾かしてください。



注意事項

- 水をこぼした場合は直ちに拭き取ってください。水をこぼしてそのままにしておくと、変色・腐れ・膨れなどの原因になります。
- 床面は常に乾燥した状態を保つよう心掛けてください。防塵マット、水切りマットなどを敷く場合は湿気がこもりフローリングに悪影響を及ぼす可能性があります。特に雨の日などは水切りマットの下に水分が入り乾かない場合が考えられますので時折取り外し床表面を乾かすようにしてください。また防塵マット、水切りマットを使用しない場合は必ず取り外しておくようにしてください。
- 化学雑巾・化学モップのご使用はお避け下さい。

床材のお手入れ方法

デラコート・UV(ウレタン)塗装編

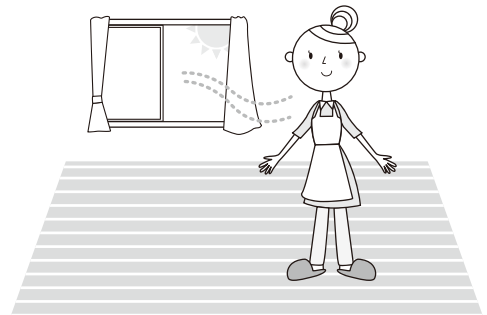
2. ワックス掛けについて

デラコート・UV(ウレタン)塗装を施した製品は表面を強い樹脂でコーティングされていますので直ちにワックスを掛ける必要ありません。ただどうしてもワックス掛けをおこなう場合や、日常のお使いいただく中でワックス掛けが必要とされる場合は下記の点に注意して作業をおこなってください。

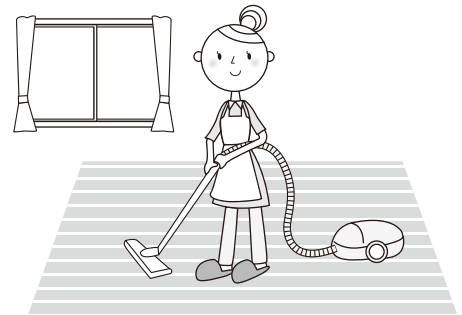
ワックスは指定の木質床用樹脂ワックス(高密着タイプ)をご使用ください。表面保護性が高く取り扱いが簡単です。ただし、水分を多く含んでいるため一度に大量に使用すると床を傷める恐れがあります。また、気温が低く床表面温度が5℃以下の時使用するとワックスが粉化(白化)することがありますのでご注意ください。

3. ワックス掛けの手順

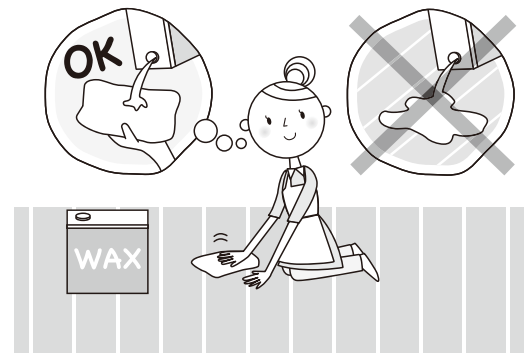
- ①ワックス掛けは天気の良い日を選び、窓を開けて風通しを良くしてください。



- ②はじめに床面のゴミ・ホコリ等を箒や掃除機で十分に取り除いてください。また、表面に付着した汚れは水を含ませ硬く絞った雑巾か、水で希釈した住居用中性洗剤を含ませた雑巾を硬絞りして拭き取ってください。



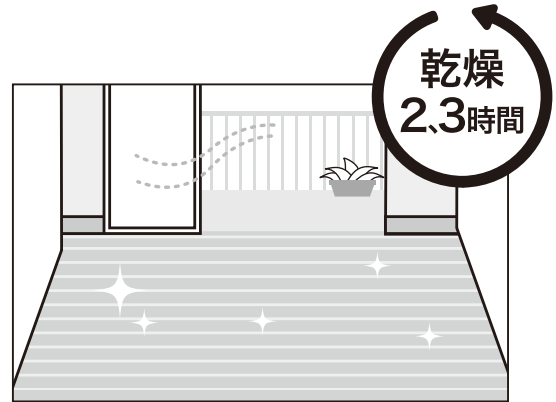
- ③床が乾いたら、きれいな雑巾にワックスを含ませ、木目に沿って薄くムラなく均一に塗ってください。(この時、ワックスを直接床にたらしたり、ワックスがすぐに乾かないような塗り方はしないで下さい。)



床材のお手入れ方法

デラコート・UV(ウレタン)塗装編

- ④ワックスが完全に乾燥するまでの間(2、3時間)は
その上を歩かないようにしてください。



ワンポイント

ワックスを上手に塗るコツは、一度に大量に塗ろうとせず、薄塗りで何度も塗り重ねると綺麗に仕上げることが出来ます。

※推奨ワックス：ハイテクフローリングコート(リンレイ)

※ワックス掛けのタイミングは使用用途、歩行頻度によっても異なります。

床の状態をよくご確認の上ワックス掛けのタイミングをご検討ください。

※油性やロウ成分の入ったワックスは使用しないでください。床が滑りやすくなって危険です。